

報道関係各位

2026年5月14日

株式会社LIXIL

株式会社矢野特殊自動車

矢野特殊自動車にてLIXILの循環型低炭素アルミ「PremiAL」が採用 PremiALの活用が建築業界から車両分野へ拡大

株式会社LIXIL（以下 LIXIL）と株式会社矢野特殊自動車（以下 矢野特殊自動車）は、矢野特殊自動車が製造・販売する冷蔵・冷凍車に、アルミ新地金のみで製造した場合と比較して製造時のCO₂排出量を50%削減する^{※1}LIXILの循環型低炭素アルミ「PremiAL（プレミアム）」が採用されました。今回の採用により、「PremiAL」シリーズは、建築業界のみならず車両へも活用を広げてまいります。



PremiALが採用される車両例

「PremiAL」は、矢野特殊自動車が2026年4月から製造する冷蔵・冷凍車において、トラックの車体フレームと、荷物を載せる床板の間に渡された、床の荷重を支える骨組み部分（根太）などに採用されました。LIXILの循環型低炭素アルミ「PremiAL」は、リサイクルアルミの使用比率を高めることで、アルミ新地金のみで製造した場合と比較してCO₂排出量を約50%削減する^{※1}ことができ、採用された車両のライフサイクル全体のCO₂排出量削減に貢献します。

矢野特殊自動車は、特装車のパイオニアとして、各分野で物流を担うお客様のご要望をもとに様々な製品開発に積極的にチャレンジし、お客様の「輸送品質と輸送効率の技術パートナー」としての価値実現に取り組んでいます。これまで自社での排出（Scope 1, 2）削減に注力してきましたが、さらなる環境負荷低減を目指し、原材料の調達段階から見直しを行いました。低炭

素な「PremiAL」を採用することで、製品の環境価値を高めるとともに、サプライチェーン全体における排出量（Scope3）の削減を推進します。

株式会社矢野特殊自動車 代表取締役社長の矢野彰一は次のようにコメントしています。

「このたび、『PremiAL』を当社の冷蔵・冷凍車に採用できたことを大変意義深く受け止めています。物流は人々の暮らしを支える重要な社会インフラであり、同時に環境負荷低減という大きな社会課題への対応が求められています。当社はカーボンニュートラルの実現に向け、車両の高性能化や長寿命化など多面的な取り組みを進めてきましたが、今回の協業により、原材料段階からCO₂排出量削減に貢献できる車両づくりが可能となりました。今後もパートナーの皆様と連携し、持続可能な社会の実現に向けた挑戦を続けてまいります」

LIXILは、環境ビジョン2050「Zero Carbon and Circular Living（CO₂ゼロと循環型の暮らし）」の実現に向けた重点領域の一つである「資源の循環利用を促進」において、2031年3月期までにハウジング事業で使用するリサイクルアルミの使用比率を100%にすることを目標に掲げています。目標達成に向け、2025年10月より、「PremiAL」を当社製品のアルミ^{※2}で標準展開しているほか、「PremiAL R100/R70」がさまざまな物件で採用されるなど、その取り組みを加速させています。

株式会社LIXIL 執行役専務 LIXIL Housing Technology担当の吉田聡は次のようにコメントしています。

「当社の循環型低炭素アルミ『PremiAL』が、物流の要である冷蔵・冷凍車の低炭素化に寄与できることを嬉しく思います。業界のトップランナーである矢野特殊自動車様にご採用いただいたことは、建築業界で培った低炭素技術が他産業の脱炭素化にも貢献できることを証明する重要な一歩です。今後も業界の垣根を越えたパートナーシップを通じて、社会へのインパクト（良い影響）をさらに拡大させてまいります」

※1 LIXIL試算による

※2 LIXIL製造のアルミ型材のみ

<参考資料>

■ 「PremiAL」採用概要

採用製品カテゴリー：冷蔵・冷凍車

該当部位：トラックの車体フレームと、荷物を載せる床板の間に渡された、床の荷重を支える骨組み部分（根太）など

適応時期：2026年4月製造分～

製造メーカー：矢野特殊自動車

所在地：福岡県糟屋郡



トラック根太部分
（トラック車体の下から撮影）

なおPremiALシリーズが採用された高性能冷凍車「Sustaina Re;efer（サスティナリーファー）」が、2026年5月14日（木）～16日（土）にパシフィコ横浜にて開催される、ジャパントラックショー2026で展示されます。

■ 循環型低炭素アルミ「PremiAL」シリーズの特長

30年近くに渡り築き上げたアルミリサイクル技術を活用した「PremiAL」シリーズは、エンボデイドカーボン削減に大きく貢献できるソリューションの1つです。新地金を使用したアルミ材と比較して、製造時のCO₂排出量を約50%削減する「PremiAL」を、LIXIL製品のアルミ[※]すべてに展開。リサイクルアルミ使用比率70%の「PremiAL R70」、および100%の「PremiAL R100」は、受注生産品として対応しています。

※LIXIL製造のアルミ材のみ

	標準品	受注生産	
	NEW PremiAL	PremiAL ^{R70}	PremiAL ^{R100}
アルミ材製造・組立加工までのCO ₂ 排出量 (アルミ1Kg当たり) <small>※第三者検証 環境ラベル「SuMPO EPD」取得</small>	7.1 kg-CO ₂ eq <small>※1</small>	6.8 kg-CO ₂ eq <small>※3</small>	2.9 kg-CO ₂ eq <small>※3</small>
CO ₂ 排出量削減率 (新地金100%アルミ材比) <small>※社内試算</small>	約50%	約55%	約80%
リサイクルアルミ使用比率	60% ^{※2}	リサイクルアルミ使用比率証明書発行可能	
		70% ^{※3}	100% ^{※3}

※1 LIXIL製造分の6063材・異種合金・購入ピレットを含めて算出。 ※2 異種合金・購入ピレットなどを除く ※3 LIXIL製造分の6063材

「PremiAL」スペシャルサイト：<https://www.lixil.co.jp/lineup/s/premial/>

About LIXIL

LIXILは、世界中の誰もが願う豊かで快適な住まいを実現するために、日々の暮らしの課題を解決する先進的なトイレ、お風呂、キッチンなどの水まわり製品と窓、ドア、インテリア、エクステリアなどの建材製品を開発、提供しています。ものづくりの伝統を礎に、INAX、GROHE、American Standard、TOSTEMをはじめとする数々の製品ブランドを通して、世界をリードする技術やイノベーションで、人びとのより良い暮らしに貢献しています。現在約53,000人の従業員を擁し、世界150カ国以上で事業を展開するLIXILは、生活者の視点に立った製品を提供することで、毎日世界で10億人以上の人びとの暮らしを支えています。

株式会社LIXIL（証券コード：5938）は、2026年3月期に1兆5,107億円の連結売上高を計上しています。

LIXILグローバルサイト：<https://www.lixil.com/jp/>

発行元

株式会社LIXIL (<http://www.lixil.com/jp>)

本社：東京都品川区西品川一丁目1番1号大崎ガーデンタワー24F

※このリリースは、LIXIL Newsroom (<https://newsroom.lixil.com/ja/>) でも発表しています。